



■ 進路希望調査より (質問は原文のままになります)

先日の進路希望調査にご協力ありがとうございました。いただいた質問等にお答えいたします。

<b>Q</b>	<b>偏差値が足りない・部活の実績もない。受験が不安です。(生徒)</b>
<b>A</b>	不安の原因は、自分が「志望校に合格できるか」という理解でよろしいですか？おそらく受験に対して情報が少なく、漠然とした不安があるのではないかと思います。まずは不安を少なくしていくために、昨年度の入試の内容に関して情報を集めてみてはどうでしょうか。また、今後担任の先生との二者面談でも一緒に考えていきましょう。

<b>Q</b>	<b>将来の夢も行きたい高校もまだ決まっていない。どう考えればいいのか相談したい。(生徒)</b>
<b>A</b>	「まだ決まっていない」ことは気にすることではありません。むしろ今の時期に決まっている方が少ないです。やりたいことがわからない場合は、苦手ではないこと、やっていて特に苦じゃないことから探してみてもはどうでしょうか？または、大変だったけれどやった後に他の人から感謝されたことがあれば、そういうことも将来の夢につながることもあるかと思えます。担任の先生や学年職員にも気軽に相談してください。

<b>Q</b>	<b>①千葉敬愛の併願は滑り止めになるか。滑り止めはどのくらい余裕のある学校がいい？(生徒) / ②私立の併願合格はどのくらいの割合？(保護者)</b>
<b>A</b>	①一般受験では合否は当日のテスト点数で決まります。過去問や学校HPで合格最低点を確認し、自分の実力と照らし合わせてみてください。不安な場合は、併願推薦で受けられる高校を探すことも選択肢の一つです。 ②HP等に記載していますが、昨年度の試験だと総受験者1096人中、一般B(併願)合格者は444人のようです。約4割程が併願での合格になります。

<b>Q</b>	<b>今の段階で学校の情報をまだ知らない。学校見学に行って情報を得てから決める流れでよいか。(保護者)</b>
<b>A</b>	その流れで大丈夫です。夏頃の体験入学・学校説明会が最大のチャンスです。進路説明会でもお伝えしましたが、できれば私立・公立を複数見比べてみてください。次号以降で体験入学の申込み方法もお伝えしますので、気になったところを見学に行ってみてください。

<b>Q</b>	<b>①体調面が優れない事(出席、遅刻等が多く、受験に響くのではないかと)(生徒) ②本人の志望校が高く現実が見えていない事(志望している割に、勉強が伴っていない)(保護者) ③私立も視野に入れているが、まだ本人に合う学校を探せていない(保護者)</b>
<b>A</b>	①→前回の進路だよりに載せましたが、昨年度より公立高校では調査書に出欠を載せる欄がなくなりました。ただし、私立高校では、中学校3年間や3年生次の出欠等を推薦基準に設けている学校もあります。その意味では、影響はあると思います。 ②→これは私深澤自身もそうでしたのでなんとも笑。まだ自分の実力をわかっている生徒はほとんどいないのではないのでしょうか。秋の面談で一緒に現実的な目標を整理していきましょう。 ③→体験入学や学校説明会で実際の雰囲気確かめると絞り込みやすくなります。気になる学校があれば担任や三学年職員に相談してください。

Q	<p>①家では勉強に集中できない（生徒）</p> <p>②ケータイに依存してしまいがち。目標や優先順位を考えて取り組んでほしい。（保護者）</p> <p>③次の進路説明会は出席したいので、なるべく早く予定を教えてください。（保護者）</p>
A	<p>①→家で集中できない理由を書き出してみましょう。そして、それは取り除くことができるのか、考えてみてください。もし難しいのであれば、勉強する場を変えてみるのも一つです。</p> <p>②→ケータイを全く使わなくするのは難しいので、時間や場所でコントロールするのが現実的です。勉強中はケータイを別の部屋や視界の外に置くだけで集中力が上がると言われています。うまくコントロールできる仕組みを作ってみてください。</p> <p>③→第2回進路説明会は10月16日（金）午後の時間（5，6校時）を予定しております。</p>

Q	<p>①どのような勉強をしたらいいのかわからなくて、なんとなくやっていることに悩んでいます。（生徒）</p> <p>②公立・私立の高校の情報をパンフレットとかでいいので、もっと知りたいです。（生徒）</p> <p>③志望する高校に学力足りているか。（保護者）</p>
A	<p>①→受験に対しての勉強法ということでしょうか？公立・私立によって変わってくることもありますが、今の段階では、日々の授業のわからないところの把握→毎日少しずつでもいいので復習を進めていくことが大事かと思います。また、本格的に始まる実力テストの範囲表を活用しながら、勉強のポイントを掴みましょう。</p> <p>②→進路室に昨年度のものがありますので、ぜひ見てください。どうすればみなさんが進路室に入りやすくなるかも考えます。情報が更新されている場合もありますので、一日に一度は進路室に入って確認するクセを付けておくとよいでしょう。</p> <p>③→学校で行う校内テストをもとに、秋以降進路面談等で合格の可能性等話し合っていきます。それ以外では、外部のテスト（V模擬）などを受験してみると、志望校と自分の実力を判定してもらえますので、そういったものを受験することもおすすめです。</p>

Q	<p>今の成績で入れる学校があるのか心配。もし入れるところがあったとしても、勉強嫌いのため進学させたところで・・・とも思うが、最低限高校は出てほしいと思っている。できることなら、資格が取れるような学校（高校）がいいと思うのですが。（保護者）</p>
A	<p>実際、中卒で就職する際には、かなり選択肢が少なくなっています。就職を考えるのであれば、高校卒業をして、就職するほうが、本人の希望に沿った仕事が見つかる可能性が高くなります。また、勉強（座学）嫌いであっても、実習等が多い専門学科を選択肢に入れてみるのはどうでしょうか？就職に役立つ資格取得を奨励している学校もあります。</p>

今週やってみること（前回のチェックリストやってくれましたか？まだの人は1つでもいいのでやってみてください！）

- 「なぜその高校に行きたいのか」を考えてみる
- 偏差値以外で「気になる学校の特徴」を1つ挙げてみる（部活・学科・校風、進路先など）
- 質問・悩みがある人は担任や深澤に声をかけてみる

質問・相談は担任や進路指導担当深澤まで。